

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月9日

上場会社名 松尾電機株式会社 上場取引所 東
コード番号 6969 URL https://www.ncc-matsuo.co.jp/
代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員 (氏名)常俊 清治
問合せ先責任者 (役職名)常務取締役執行役員総務経理部門長 (氏名)網谷 嘉寛 (TEL) 06-6332-0871
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,168	△8.6	238	△42.5	212	△47.1	121	△55.0
2023年3月期第3四半期	3,465	△3.4	414	△16.1	401	△14.0	270	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	37.88	—
2023年3月期第3四半期	84.20	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	7,072	2,402	34.0
2023年3月期	6,923	2,280	32.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 2,402百万円 2023年3月期 2,280百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	—	—		
2024年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,200	△9.7	300	△45.1	270	△48.9	140	△54.2	43.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	3,210,000株	2023年3月期	3,210,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	2,713株	2023年3月期	2,660株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	3,207,306株	2023年3月期3Q	3,207,415株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における国内経済は、インバウンド需要の増加等により堅調な推移となりましたが、一方で、物価高の長期化等により先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもとで、当社は、「成長への転換」をテーマとした新中期経営計画（2022年3月期から2024年3月期まで）の最終年度を迎えました。

当社の売上高につきましては、タンタルコンデンサは、カーエレクトロニクス向けの需要が回復傾向にあるものの産業用電子機器向けの主にリード付きタンタルコンデンサの需要が減少し、回路保護素子は、リチウムイオン電池向けの高電流ヒューズの需要が減少したもののカーエレクトロニクス向けの需要が増加しました。

その結果、当第3四半期累計期間の当社の業績は、売上高につきましては、3,168百万円（前年同四半期比8.6%減少）となり、損益につきましては、営業利益238百万円（前年同四半期比42.5%減少）、経常利益212百万円（前年同四半期比47.1%減少）となりました。なお、四半期純利益は独占禁止法等関連損失の増加により121百万円（前年同四半期比55.0%減少）となりました。

また、当社は、2024年1月16日に新たな中期経営計画（2025年3月期から2027年3月期まで）（以下、新中期経営計画という）を公表しました。

当社は、今後の目指すべき目標を10年後に売上高100億円達成と定め、新中期経営計画をその基盤固めと位置づけています。

新中期経営計画において、主に当社の得意分野である車載用製品に注力して売上高及び利益の増加を図り、当該期間中に株主への復配を目指すことを骨子とし、2027年3月期のROE（自己資本利益率）12%の目標を掲げました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

① タンタルコンデンサ事業

タンタルコンデンサ事業につきましては、カーエレクトロニクス向けの需要が回復傾向にあるものの産業用電子機器向けの主にリード付きタンタルコンデンサの需要が減少しました。この結果、タンタルコンデンサ事業の売上高は2,211百万円（前年同四半期比11.1%減少）、セグメント利益は201百万円（前年同四半期比45.8%減少）となりました。

② 回路保護素子事業

回路保護素子事業につきましては、リチウムイオン電池向けの高電流ヒューズの需要が減少したもののカーエレクトロニクス向けの需要が増加しました。この結果、回路保護素子事業の売上高は850百万円（前年同四半期比3.7%増加）、セグメント利益は323百万円（前年同四半期比5.8%増加）となりました。

③ その他

その他の売上高は、105百万円（前年同四半期比32.2%減少）、セグメント利益は△1百万円（前年同四半期比34百万円悪化）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

当第3四半期会計期間末の総資産は、原材料及び貯蔵品の増加等により7,072百万円（前事業年度末比149百万円増加）となりました。

負債は、仕入債務の増加及び未払金の減少等により4,670百万円（前事業年度末比27百万円増加）となりました。

純資産は、四半期純利益の計上等により2,402百万円（前事業年度末比121百万円増加）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の業績等を踏まえ、2023年11月8日に公表しました2024年3月期通期業績予想を修正しました。詳細については、本日公表しました「2024年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,057,297	2,139,253
受取手形及び売掛金	838,857	684,779
電子記録債権	490,896	394,247
製品	556,602	581,850
仕掛品	388,966	412,706
原材料及び貯蔵品	387,617	538,705
その他	53,430	33,514
流動資産合計	4,773,669	4,785,058
固定資産		
有形固定資産	1,755,581	1,938,057
土地	687,308	687,308
その他	1,068,273	1,250,748
無形固定資産	188,775	147,404
投資その他の資産	205,639	202,316
投資有価証券	15,000	15,000
その他	190,639	187,316
固定資産合計	2,149,996	2,287,778
資産合計	6,923,666	7,072,836

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	230,016	339,758
電子記録債務	228,761	273,238
短期借入金	1,430,000	1,430,000
1年内償還予定の社債	22,600	22,600
1年内返済予定の長期借入金	197,491	200,232
未払法人税等	16,589	11,982
設備関係支払手形	75,584	125,860
その他	579,580	485,525
流動負債合計	2,780,622	2,889,198
固定負債		
社債	75,900	64,600
長期借入金	967,856	820,624
長期未払金	236,720	236,720
退職給付引当金	477,810	570,660
資産除去債務	7,908	7,908
その他	96,219	81,045
固定負債合計	1,862,413	1,781,557
負債合計	4,643,036	4,670,756
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,469,365	2,469,365
資本剰余金	552,439	552,439
利益剰余金	△738,890	△617,402
自己株式	△2,285	△2,322
株主資本合計	2,280,629	2,402,080
純資産合計	2,280,629	2,402,080
負債純資産合計	6,923,666	7,072,836

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	3,465,517	3,168,230
売上原価	2,362,338	2,244,411
売上総利益	1,103,178	923,819
販売費及び一般管理費	688,553	685,243
営業利益	414,625	238,575
営業外収益		
受取利息	32	22
受取配当金	500	550
為替差益	2,500	-
その他	1,548	1,322
営業外収益合計	4,581	1,895
営業外費用		
支払利息	15,240	18,625
為替差損	-	8,005
その他	2,741	1,601
営業外費用合計	17,982	28,232
経常利益	401,224	212,238
特別利益		
退職給付制度改定益	-	126,319
特別利益合計	-	126,319
特別損失		
固定資産除却損	928	0
独占禁止法等関連損失	123,621	210,465
特別損失合計	124,549	210,465
税引前四半期純利益	276,674	128,092
法人税、住民税及び事業税	6,604	6,604
法人税等合計	6,604	6,604
四半期純利益	270,070	121,488

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(退職給付制度の移行)

当社は、2023年4月1日付で確定給付企業年金制度を確定拠出企業年金制度へ移行しました。本制度移行に伴う会計処理につきましては、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号 2016年12月16日改正)及び「退職給付制度間の移行等の会計処理に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第2号 2007年2月7日改正)を適用し、当第3四半期累計期間に退職給付制度改定益126百万円を特別利益に計上しております。